

後援会だより



滋賀大学教育学部附属学校園 後援会

日頃より附属学校園後援会の諸事業に、ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。
後援会は、①学校園施設の環境整備、②「教育環境充実基金」の募集支援及び「いまを生きる基金」への寄附、③教育支援事業、等の活動に取り組んでいます。その具体例をご紹介します。



附属特別支援学校

安全で充実した学習を支えるバスが、リースで新しくできました。特色である体験的な学習（山歩き、登山合宿、滋賀大就労等）や通学支援に活用しています。他校園での活用も想定して「附属学校園」と表記しています。

〈教育環境充実基金〉
〈いまを生きる基金〉



附属小学校

1人1台の端末導入で使わなくなった「情報教室」を「中ホール」へ更新しました。床のフロアマットを張り替え、重い机を可動式の机に、ブラインドをカーテンに替え、様々な学習や活動に使いやすく、広々とした教室に生まれ変わりました。

〈教育環境充実基金〉



附属小学校

子供たちの野球チーム・附小ビートルズの「筑後川旗 第42回西日本学童軟式野球大会」出場への支援として、バットやボール等を寄贈しました。

〈教育支援事業〉





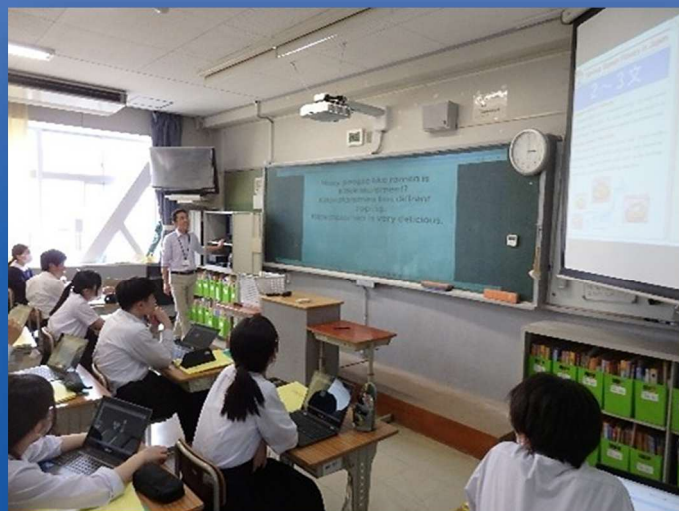
附属中学校

一昨年度は3年生の、昨年度は2年生の各教室にワイドプロジェクターを設置しました。今年度は1年生に設置する予定です。黒板への投射によって、従来の板書と映像を組み合わせた双方型の授業を展開しています。

〈教育環境充実基金〉

基金からの補助により、トイレの洋式化を行いました。

〈いまを生きる基金〉



附属幼稚園

2023年1月に誕生したビオトープが、皆様のご支援のおかげで、今ではとてもステキな「いのちの泉～わたしたちのビオトープ～」へと成長しています。今年はトノサマガエルが卵を産み付けました。

〈教育環境充実基金〉

大人用女子トイレの一部を洋式化しました。

〈いまを生きる基金〉



附小創立150周年記念

記念式典での卒業生による声楽公演や、元Jリーガーの村田和哉氏を講師に迎えた学習等を支援しています。

〈教育支援事業〉

普通教室のエアコン更新に向けて、寄附を行いました。

〈いまを生きる基金〉



大同総会のご案内

附属学校園同窓会主催の大同総会が開催されます。詳しくは、下の二次元コードを読み取ってください。

日時：11月22日(土)

11:00～15:00

会費：5,000円

- ・お弁当をご用意します
- ・記念品を贈呈します



後援会のあゆみ



本後援会は、昭和37年(1962年)11月17日に発足しました。当時、附属学校園がJR大津駅前の東浦(大津地裁周辺)から、現在の膳所キャンパスに移転する折に、附属の関係者が地元の人たちや自治体とも協力して、移転に係る費用の一部を寄附金等でまかなおうと、後援会を立ち上げたのが始まりです。以来63年の長きにわたり、附属学校園を支え応援する組織として歩んで参りました。

会員は、在校生の保護者だけでなく、卒業生や卒業生保護者、教職員OBの他、趣旨に賛同して下さる個人や法人・団体等、広く募集しております。